

2004年 10月17日 主日礼拝 <洗礼式>



石の枕

「『主が与え、主が取られたのだ。主のみ名はほむべきかな』。すべてこの事においてヨブは罪を犯さず、また神に向かって愚かなことを言わなかった(ヨブ 1:22)。」

お祈りとご支援をいただいております「東京プロテスタント教会」は、12月31日までとし、その宣教の働きを「大和カルバリーチャペル」に移すことになりました。

数ヶ月前から、現在の初台から、広い場所に移動するため、東京都内を探し続けて来ましたが、結論から言いますと、大和カルバリーチャペルに合併、合流という形となりました。前記の聖言葉から表現すれば、「主が与え、主が移されたのだ」であります。

理由はいろいろありますが、一年間365日、日本のキリスト教界になかったご奉仕ができたことを心から感謝しております。問題が起ってからの変化でなく、日曜礼拝には150人以上の方々が集まる中での移動であることも、主のあわれみと思っております。勿論、年末まで全力で伝道の業に励みますので、続けて祈り応援してください。

大川牧師も倉知師も、睡眠を減らし、東京のために一日6時間から8時間を費し、必死になって、体もボロボロに近くなるまで労せたことは、まことに光栄なことでした。少々人間的な言い方ですが、男としては、つらく悲しく、苦しくもあるのですが、主の導きに従順することにしました。

大和に合流しましても、365日年中無休教会は続けます。そして大和教会を改革し、質も量も、日本のモデルチャーチとしての発展を夢見て進みます。

愛兄弟よ！主の心をもってご理解くださり、ついて来てください。心から期待し祝福を祈ります。マタイ16の24。ヨハネ6の66～69。マタイ4の19～22。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！  
Aコース:1テサロニケ5章～1テモテ3章 Bコース:イザヤ62章～エレミヤ10章

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。」

(第一テサロニケ五の十六、十八a)

司会 山本登兄 上田兄 滝山兄

奏楽

祈祷 川村師 多田兄 右沢兄

賛美 聖歌498番 (すべてに感謝しよう)

使徒信条

聖書 エステル記2章5～11節  
テサロニケ人への第一の手紙5章12～24節

音楽 グリーンヒルズ 威光賛美組

メッセージ 「輝く星のように」 柴田順一副牧師  
「私たちは、お願いします」 大川従道牧師

賛美 明日はどんな日か(献金)

主の祈り

祝祷

【大和ニュース】

- ・ 受洗おめでとうございます。 丹羽兄(アブラハム会)
- ・ 本日、入門、手話、囲碁、将棋、学生会、青年会、GM、ゴスペル、SS教師会、バスケットボール大会(森チャペル駐車場)等があります。
- ・ 東京プロテスタント教会は5時から。大川牧師「神の祝福を受ける条件」
- ・ 祈禱会を大切にしましょう。水曜夜7時半と木曜朝10時半。
- ・ 武井聖書教室は、火曜朝10時半～12時。シャローム館。無料。
- ・ 家庭集会は、森の里(本日15:30)、立野台(水曜13:30)です。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～11時。説教は小西補教師。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時50分から。説教:岡村先生(祈:鈴木克兄・音:遠藤姉)
- ・ 大川牧師は、木曜日と金曜日、在日大韓横浜教会の特集です。お祈り下さい。
- ・ 東京は、川端師、小崎師、石井師、坪井師、大川師、倉知師です。
- ・ 来週は第3礼拝直後に、秋の祝賀会を行います。